

対決 提案 共同 みなさんと力あわせて 政治を変えます

日本共産党

悪政にはキッパリ対決し、解決策を提案（裏面参照）、そして国民の願いで一致する政党・団体・個人と共同して政治を変える—これが日本共産党です。
まともな政治へ—日本共産党を伸ばして、政治の流れを変えましょう。



インボイス制度反対の官邸前アクションに駆け付けた各党国会議員ら。9月25日、首相官邸前

異論を許さない? まったくの誤解です

日本共産党の組織原則「民主集中制」は、「異論を許さない?」—全くの誤解です。
方針を決めるときは民主的に議論し、行動は統一して国民への責任を果たす—政党なら当たり前のルールです。
規約は、党内で自由に意見をの

べる権利を保障しています。党大会で決める方針案は、2か月前に全党員に配布。少数意見も冊子で内外に公表するなど徹底討論しています。
規約を無視して党外から攻撃したら処分される—自民党の党則でも明記する当然の対応です。



折り返し

総選挙 近畿の比例名簿掲載予定者

日本共産党



元参議院議員・新47 たつみ ゆき子



党京都府常任委員・新36 堀川 あきこ (京都2区選挙区)



衆議院議員2期・前55 清水 ただし (大阪4区選挙区)



党兵庫県常任委員・新48 こむら 潤 (兵庫8区選挙区)

制度解説

衆院選挙 投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
選挙区は「候補者の名前」で

衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。

物価高騰 打開策なく 家計直撃

原発汚染水 (ALPS処理水) 約束やぶって 海洋放出

マイナ一本化 保険証 廃止

大軍拡 敵基地攻撃 能力 武器輸出



岸田自公政権ノ

無謀・無策、無責任 聞く力はどこへ?!

ガソリンから食料品まで何もかも値上げ、これでは生きていけない!—悲鳴が聞こえてきます。しかし、政府の有効な手立てはなし。
「反対であることに変わりがない」(全漁連)の、「関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない」との約束を破って、国・東電は原発汚染水(アルプス処理水)を海洋放出。
トラブル続出なのに、健康保険証を廃止して、マイナン

バーカードに一本化した「マイナ保険証」を国民に押しつける。
そして敵基地攻撃能力を高めるための大軍拡を進め、その財源に医療や年金の積立金や、大震災の復興税まで流用しようとする。
岸田首相の「聞く力」は、どこへ行ったのでしょうか。こんな自公政権に「ノー」の声をあげましょう。

日本共産党

近畿民報

2023年10月No.1(第569号) 発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号 Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115 Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。